須木庁舎だより　1月号

2013 NO. 78

冬空にイルミネーション
鳥田町冬まつりが盛大に開催！

編集発行／小林市須木庁舎地域振興課　〒886-0192　小林市須木中原１７５７番地
TEL.0984-48-3130 FAX.0984-48-2269　ホームページ　ＰＣhttp://www.city.kobayashi.lg.jp
携帯版　http://www.city.kobayashi.lg.jp/i/

須木小・須木中学校「合同立志式」の開催（お知らせ）

立志式とは、武士社会において行われていた元服であり、人生の通過儀礼として行われていました。数え14歳の立春の日が元服式で、ここを境に、髪型、衣服もそれにふさわしいものに替えて、社会から一人前の大人として認められ、大人の仲間入りをすることで、人生の大きな節目としたそうです。

今回の立志式は、ふるさとセンターにて小・中合同で行われます。須木地区の皆さんのご参加をお待ちしています。

期　日：平成26年1月28日（火）　13：30～14：45
会　場：須木総合ふるさとセンター（せせらぎ館）ホール

【記念講演会】ガラス工芸家　黒木　國昭　氏

今回の立志式は、ガラス工芸家として、日本と世界をまたにかけ活躍されている、須木小中学校卒業生の黒木國昭さんを招待しご講話をいただきます。

年末年始のお知らせ

◎須木庁舎窓口業務について

12月28日（土）から1月5日（日）まで業務を休みます。ただし、この期間の戸籍の届出（婚姻届、死亡届、出生届など）は、受け付けます。
（須木庁舎：48－3111）

◎かじかの湯/年末年始営業について

12月31日（火）　10:00～20:00
1月　1日（元日）　10:00～21:00
1月　2日（木）　8:30～21:00
1月　3日以降は通常営業を行います。
（すきむらんど：48－2480）

◎須木診療所の休診について

12月30日（月）　午前中のみ（予約）
午後は休診です。
12月31日（火）～1月5日（日）休　診
（須木診療所：48－2025）

須木分館の旬な情報や話題をお届けします。

～おすすめ本の紹介～
一月は、五日（日）より、皆様の来館をお待ちしています。

一般書

「光の王国　秀衡と西行」
著者・梓澤　要

末法の世に奇跡の王国を見た西行の胸に去来した想いとは・・・

「あした、このマフラーをして外へいきたいな」冬の森で子うさぎたちが出会った不思議なできごと。

～児童書～

「こうさぎと4ほんのマフラー」
作・わたりむつこ
絵・でくねいく

【お問合せ】
須木分館
☎四八－二九五四

須木地域協議会より報告

12月12日（木）開催内容
（１）地域活性化交付金の審議について
　　申請団体：竹ハシラカシ実行委員会　　事業名：竹ハシラカシ（どんど焼き）
　　申請内容について協議され、承認されました（交付金額：40万円）
（２）須木地区のガソリンスタンドについて
　　須木地区のガソリンスタンドの運営について現況報告を行いました
　毎月、委員の皆様と須木地区の活性化のために協議をしております。ご意見等がありましたら、須木庁舎地域振興課（電話48－3130）までご連絡ください。
＊地域活性化交付金について
　平成25年度地域活性化交付金の交付状況を紹介します。
○ 永田区　「地域環境の美化と安全確保活動事業」：　20万円
○ すき物産協会　「須木特産品開発と販路開拓事業」：　50万円
○ 鳥田町地区活性化委員会　「鳥田町地区冬まつり事業」：　50万円
○ 内山ほぜ祭り実行委員会　「内山ほぜ祭り」：　10万円
○ 竹ハシラカシ実行委員会　「竹ハシラカシ（どんど焼き）」40万円
12月現在で170万円（5団体）を交付しました。

「第二回鳥田町冬まつり」が開催されました。

十二月十四日（土）に、第二回目となる、鳥田町冬まつりが盛大に開催されました。

今回は、鳥田町冬まつり実行委員会と須木地区の若者で結成されているイルミネーション実行委員会が協力し、鳥田町小学校及び体育館を綺麗に飾りました。

当日の冬まつりでは、点灯と同時に夜空に打ち上げられた、大きな花火でスタートしました。

会場では、九瀬地区猟友会グループが シシ肉三十キロ、鹿肉２頭分の焼き肉の振る舞いを実施し、各地区の婦人会が持ち寄った郷土料理も出されました。

会長の夏木政和さんは、「多くの人に鳥田町に来てもらいたい。そして、いつまでも須木地区の皆さんが希望を持って元気に過ごしていく町づくりを今後も、目指していきたい」と述べられました。

各地区の区長さんをはじめ、多くの協力頂いた皆さん、本当にお疲れ様でした。

九瀬地区猟友会グループの皆さん

小林西高校ブラスバンド部

新年に向けて、しめ縄・門松づくり
須木中学校生徒と高齢者クラブが制作

十二月十三日（金）に、須木中学校で高齢者クラブ（植村輝男会長）十二名の方が講師として、須木中の全校生徒と、しめ縄・門松づくりに挑戦しました。

八班に分かれ、一・二年生がしめ縄づくりでは、わらを叩いてやわらかくする準備段階から、しめ縄の編みかた方までを、高齢者クラブの皆さんに指導してもらい、楽しく作ることができました。

戦門松づくりでは、３年生を主に挑昨年は、生徒会の有志で作りこれからも続けていきたい今年から、しめ縄と並行して門松づくりでは、昨年こと松にしました。

以上、出来上がりました。お正月に取り組んだしめ縄が、お正月に立派な家庭の玄関で飾られるようなものです。

これぞ地区のみなさんの「福」が全生徒・須木中学校に来ることを願います。

須木ゆず振興協議会より市長へゆずの贈呈

毎年、須木地区では１１月初旬から１２月中旬に掛け、ゆずの収穫が行われました。今年は、昨年より２０ｔ以上も多い、約２４０ｔの収量がありました。

そのゆずの収穫の喜びと出来栄えを小林市長に報告する機会が設けられ、１２月２０日（金）須木ゆず振興協議会の会長である、小牧達美さんと副会長代理の前田美久さんが、市役所を訪れゆずの贈呈を行いました。

麓地区もみじの里実行委員会

平成２５年１２月１４日（土）に、麓地区もみじの里実行委員会が、新軍谷トンネルから里の家前駐車場までの、植栽予定地の現地調査を実施しました。

麓区民、約１０名が参加し、今後の麓地区の景観づくりに、どの様な樹木を選定するかなど様々な意見を出し合いました、

麓区長の金松勲さんは、「２月中には現地の伐採を実施し、３月に植樹を行う計画であり、モデル地区としての責任を果たしたい」と実行委員に話されました。

火災予防に心がけましょう！

「消すまでは　心の警報　ＯＮのまま」
（平成25年全国統一防火標語）

1. 寝たばこやたばこの投げ捨てをせず、たばこの火はしっかり消す。
2. ストーブの付近には燃えやすいものを置かずに給油するときは火を消す。
3. 料理をしているときはその場を離れず、離れるときは火を消す。
4. 風の強いときは、たき火をしない。たき火をするときは消火用具の準備をする。
5. 電気器具は正しく使い、たこ足配線をやめる。

須木地区でも、12月25日（水）から小林市消防団による夜警が実施されます。
「マッチ1本火の用心!」

中河間地区もみじの里実行委員会

平成２５年１２月７日（土）に、中河間地区のもみじの里実行委員会が、釘水流の馬頭観音周辺の景観整備を実施しました。

雑木等を伐採し、もみじを中心に樹木を選定し中河間地区の新たな名所づくりに取り組みます。

永田地区「竹ハシラカシ」どんど焼き

十二月二十二日（日）永田地区の「竹ハシラカシ」が、今回初となる、実行委員会「竹ハシラカシ（どんど焼き）」を行いました。

昔から作業者組みと病気災害総参加者準備で、竹ハシラカシ」の伝統行事無行事病息災約五十人の作業を行なわれ、永田地区の高齢者が、竹ハシラカシ」となる、「竹ハシラカシ」を作り、若者が、竹ハシラカシ」を作り、公園で、一月十二日に開催されます。